

-----3月7日-----

今週のアウトルック (3/7 ~ 3/11)

先週は米国雇用統計の改善期待、ECB議長会見から予想外の利上げ発言、などからもう一段円安が進みました。しかし、週末には雇用統計の数字が期待通りとまでは行かなかったことや、中東不安、原油高などから、一旦は大きく利益確定売りに押されて終わっています。

ドル円は、先週の金曜日に83円台までドル高が進みましたが、雇用統計発表後、少し時間をおいてから反落しました。雇用統計の内容によるものというより、中東不安、原油高などの不安要素を抱えていることから、一旦、大きく利食い売りに押されたものと思われます。

今週は、少しの間方向感が定まらない状況が続いたのち、リビア情勢や原油先物価格などに大きな変化がなければ、再び83円程度まではドル高が進むのではないかと考えています。

ドル円の予想レンジは82円から83.5円です。

ユーロ円は、早期利上げ予測から、節目となる115円を超えたまま、先週末を迎えています。中東情勢や原油先物に大きな変化がない限り、このまま120円程度まではユーロ高が進む可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは114円から121円です。

ポンド円は135円のレジスタンスブレイクに失敗した形で、先週末を迎えています。今週は一度、132円あたりまでの調整があってもおかしくないように思います。

ポンド円の予想レンジは132円から135円です。

今週も引き続き中東情勢と原油先物に注意が必要です。何もなければ、じわじわと円安が進むような展開になるかもしれません。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。